

次期中長期目標（案）と現行中長期目標の比較

第 4 期

第 5 期

Ⅲ 研究開発の成果の最大化その他の業務の質の向上に関する事項

Ⅲ 研究開発の成果の最大化その他の業務の質の向上に関する事項

1. 物質・材料科学技術に関する基礎研究及び基盤的研究開発

1.1 重点研究開発領域における基礎研究及び基盤的研究開発

1. 物質・材料科学技術に関する基礎研究及び基盤的研究開発

1.1 社会課題の解決に貢献するための研究開発

1.2 技術革新を生み出すための研究開発

2. 研究成果の情報発信及び活用促進

2.1 広報・アウトリーチ活動及び情報発信

2.1.1 広報・アウトリーチ活動の推進

2.1.2 研究成果等の情報発信

2.2 知的財産の活用促進

2. マテリアル研究開発を先導する研究基盤の構築

【新規に項目立て】

2.1 マテリアルDXプラットフォーム構築のためのデータ中核拠点の形成

2.2 施設及び設備の共用

【整理・統合】

2.3 マテリアル人材が集う国際的な拠点の形成

3. 中核的機関としての活動

3.1 施設及び設備並びにデータ基盤の共用

3.2 研究者・技術者の養成と資質の向上

3.3 物質・材料研究に係る学術連携の構築

3.4 物質・材料研究に係る産業界との連携構築

3.5 物質・材料研究に係る分析・戦略企画及び情報発信

3.6 その他の中核的機関としての活動

3. 多様な形態での連携構築及び研究成果の社会還元

3.1 物質・材料研究に係る産業界との連携構築

【整理・統合】

3.2 研究成果の社会還元

4. 研究成果等の発信力強化とプレゼンスの向上及び広報・アウトリーチ活動の推進

【整理・統合】

4.1 学術面における研究成果等の情報発信及びプレゼンスの向上

4.2 広報・アウトリーチ活動の推進

Ⅳ 業務運営の改善及び効率化に関する事項

Ⅳ 業務運営の改善及び効率化に関する事項

1. 組織編成の基本方針

(1) 内部統制の充実・強化

(2) 機構の業務運営等に係る第三者評価・助言の活用

(3) 効果的な職員の業務実績評価の実施

(4) 業務全体での改善及び効率化

① 経費の合理化・効率化

② 人件費の合理化・効率化

③ 契約の適正化

④ 保有資産の見直し

(5) その他の業務運営面での対応

1. 適正かつ効果的なマネジメント体制の確立

1.1 柔軟な業務運営を実現するための組織体制の整備等

1.2 内部統制の適切な確保

【新規に項目立て】

1.3 情報セキュリティ及び情報化の一体的な推進

1.4 機構の業務運営等に係る第三者評価・助言の活用

1.5 効果的な職員の業務実績評価の実施

2. 業務全体での改善及び効率化

2.1 経費の合理化・効率化

2.2 人件費の適正化

2.3 契約の適正化

2.4 その他の業務運営面での対応

Ⅴ 財務内容の改善に関する事項

Ⅴ 財務内容の改善に関する事項

Ⅵ その他の業務運営に関する重要事項

Ⅵ その他の業務運営に関する重要事項